

子どもの変容を評価するときに大切にしたい「17の評価要素」 ※昨年度の26の評価要素をもとにした。赤字は今年度追加。

認知領域	① 持続可能性に関する知識・スキル習得 ② 情報収集・選択・活用力	③ 批判的思考力 ④ 意思決定力	⑤ 問題解決能力（探究する力） ⑥ メタ認知能力 ⑦ コミュニケーション能力
社会情動領域	⑧ 困難を乗り越える意思 ⑨ 人権や平和の価値 ⑩ 生物多様性の尊重	⑪ 社会的共生と公正さ ⑫ 自己肯定感 ⑬ 持続可能性への価値観	⑭ 主体性 ⑮ 協働性
行動領域	⑯ 持続可能なライフスタイルの実践 ⑰ 地域や社会の活動に参加する力（社会参画力）		

小学校部会「教師向けルーブリック」

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
評価要素	持続可能性に関する知識・スキル習得	情報収集・選択・活用力	批判的思考力	意思決定力	問題解決能力（探究する力）	メタ認知能力	コミュニケーション能力	困難を乗り越える意思	人権や平和の価値	生物多様性の尊重	社会的共生と公正さ	自己肯定感	持続可能性への価値観	主体性	協働性	持続可能なライフスタイルの実践	地域や社会の活動に参加する力(社会参画力)
S 評価	SDGs や環境問題など持続可能な社会づくりの知識や調査スキルを身につけ活用している	課題を解決するために適切な方法で情報を取得し、選択して活用している	いつも他者の考えを吟味したり、ほかの考え方や解決策に気づいたりして、考えを深めている	活動の方針、課題の調べ方、結果の解釈とまとめ方を、自ら判断して実践している	課題を発見し、調査計画に沿って活動し、結果から考えをまとめ、工夫して発信している	何が分かり、何が分かっていないのか、また自己の得意不得意をよく理解している	自他の考えや気づきを尊重し伝え合い、考えを深めて地域や社会に発信している	困難な課題でも、他の意見を聞くなど工夫して取り組んでいる	人権や平和の尊さについて意識して、身近な人や社会や地域に働きかけている	動植物や生態系の大切さを理解し、環境保護を意識して活動や生活に取り組んでいる	地域や世界の人々の多様な生き方を理解し尊重すると共に、共生社会を意識して正しい行いを大切に行動している	自分の考えや取り組みを肯定的に捉え、自分の良さを発揮できるように意識して行動している	未来に向けて、より良い環境や社会をつくることと理解し、地域や社会で活動している	課題を自分ごととして捉えて、自ら積極的に話し合いや活動に参加したり、地域や社会に関わったりしている	協力する大切さを理解し、自ら積極的に友達や地域の方と話し合い、協力して活動している	省エネなど環境負荷を考え、環境に配慮して生活・行動し、身近な人に活動を広めている	地域や社会の活動に参加し、自ら積極的に活動している
A 評価	持続可能な社会づくりの知識や調査スキルがある	課題を解決するために適切な方法で情報を取得している	他者の考えが合っているか考えたり、ほかの考え方や解決策に気づいたりすることがある	調べ方やまとめ方を自分で判断することができる	概ね、課題の発見、計画に沿った調査活動、結果のまとめと発信をしている	分かったことや何が分からないのか、また自分の得意なことなどを理解している	自他の考えや気づきを尊重し伝え合い、考えを深めて周囲の人や友達に発信している	困難な課題でも取り組んでいる	人権や平和の尊さについて意識している	動植物や生態系の大切さを理解し、環境保護を意識している	多様な生き方を尊重し、社会の中の正しい行いについて理解している	自分の考えや取り組みに納得し、自分の良さを発揮できるよう心がけている	より良い環境や社会づくりが大切だと理解している	課題を自分ごととして捉えて、話し合いや活動に参加している	協力する大切さを理解し、友達や地域の方と話し合い、協力して活動することができる	環境負荷を考えて、環境に配慮した生活・行動を大切にしている	地域や社会の活動に参加している
B 評価	持続可能な社会づくりの知識や調査スキルが少しある	課題を解決するために適切な方法で情報を取得する努力をしている	他者の考えが合っているか考えることがある	調べ方やまとめ方を自分で判断することがある	課題発見、調査活動、まとめと発信のうち、いくつかは行っている	分かったことを意識しているが、何が分からないか明らかでないことがある	自分の考えや気づきと共に、他者の考えを理解しようとしていることがある	困難な課題に取り組もうとしている	人権や平和の尊さについて意識することがある	動植物や生態系の大切さを理解し、環境を大切にしようとしている	多様な生き方や社会の中の正しい行いについて考えることがある	自分の考えや取り組みに自信をもち、大切にしようとしている	より良い環境や社会づくりが大切だと思うことがある	課題に関心をもって話し合いや活動に参加することがある	友達と話し合い、協力して活動しようとしている	環境に配慮した生活・行動をすることがある	地域や社会の活動に参加することがある
C 評価	持続可能な社会づくりの知識や調査スキルはあまりない	課題を解決するために適切な方法で情報を取得することはあまりない	他者の考えについて考えることはあまりない	自分で決めることはあまりない	課題発見、調査活動、まとめと発信はあまりできていない	分かったことや分からなかったことが曖昧なことがある	自分の考えや気づきと共に、他者の考えを理解しようとしていることはあまりない	課題が困難だと取り組めないことがある	人権や平和の尊さについて意識することはあまりない	動植物や生態系、環境の大切さはあまり考えたことがない	多様な生き方や社会の中の正しい行いについて考えることはあまりない	自分の考えや取り組みに自信もったり、大切にしたりすることはあまりない	環境や社会についてあまり考えていない	課題を自分ごととして捉えたり、活動に参加したりすることはあまりない	協力して活動することはあまりない	あまり環境に配慮することはない	地域や社会の活動に参加することはあまりない